

金沢能楽美術館

〒920-0962

金沢市広坂1丁目2番25号

(電話)076-220-2790

◆休館日・月曜(休日の場合はその翌日)

◆開館時間・10:00～18:00

(入館は17:30まで)

1月2日・3日は17時閉館

お正月特別イベント

新春狂言

【日時】平成二十九年一月三日(火)

十四時～十五時

【場所】金沢能楽美術館三階 研修室



舟ふな

太郎冠者 吉川真生

主人 能村祐丞

〈あらすじ〉

主人のお供をする太郎冠者。川を渡るのに舟をとめようと「フナやーいい」と声をかけます。フネと呼べとたしなめる主人。太郎冠者と主人の言葉争いが見もの。

雷

雷 藤堂真己

医者 大阪樹希

〈あらすじ〉

果都の藪医者が東国なら医者も少ないのでひと稼ぎできると旅に出ます。すると雷鳴とともに雷様が落ちてきました。腰を痛めた雷様の治療をすることになり……

〈狂言小舞〉

貝つくし 表 靖子

鶺鴒 島田裕子

柿山伏

山伏 炭 哲男

柿主 鍋島 憲

〈あらすじ〉

のどが渴いた山伏は木に登って柿を食べていたら、見回りにきた柿の木を持ち主に見つかってしまふ。山伏はどうやって、この場を乗り切るのか。



二九十八

男 能村 祐丞

女 荒井 亮吉

〈あらすじ〉

男が清水の観世音に妻乞いの祈願をしたところ、夢のお告げを受けました。お告げの場所にいくと小袖を被った女がいた。これこそお告げの妻なのか。